

平成16年度青少年団体等顕彰

青少年育成茨城県民会議では、地域で地道に優れた活動を展開している青少年団体及び育成団体、育成指導者等を顕彰しています。平成16年度の青少年団体等顕彰受賞者は、次のとおりです。受賞された方々の今後のご活躍を期待しますとともに、こうした活動が県内に広がっていくことを願っています。

	団体名/氏名	代表者名/職業	所在地/住所	主な活動内容
青少年団体	かしてつ応援団 *加盟している生徒会 *中学校：石岡、玉里、小川南、玉造、鉾田南、鉾田北	田中めぐみ	小川町	2001年8月、鹿島鉄道存続のために、沿線の高校・中学校生徒会が、「かしてつ応援団」(鹿島鉄道沿線中高生徒会連絡会)を発足。募金活動や駅の清掃活動などを行い、鉄道を支える沿線地域活動の大きな力となっている。
	北浦童太鼓	吉田 成美	北浦町	設立以来、毎週1回太鼓の練習に励み、地域の社会福祉施設等への慰問を行うとともに町主催の各種事業や県民会議主催の青少年いきいき交流事業に積極的に参加している。
青少年育成団体	取手市青少年相談員連絡協議会	植田 壽	取手市	中央・地区・ミニ街頭指導(月2回・10回・21回)のほか、小学5年生と共同でJR取手駅周辺の環境美化活動を行うとともに「あいさつ声かけ運動」キャンペーンを関係機関・団体と協働して実施している。
	坂下地区青少年健全育成会	黒沢 彰	日立市	地域住民全員が会員となり、幼児期の家庭教育に着目した「親と子のセミナー」、小中学生をたくましく育む「自然体験キャンプ」、青少年の善い行いを讃える「善行青少年の表彰」、地域内パトロールを実施している。
青少年育成指導者	斉藤 宣子	無職	茨城町	長年にわたりガールスカウト活動に携わり、役員として各分野で指導的役割を果たしている。現在も団委員長、茨城町社会教育委員としても尽力している。
	後藤 啓道	教員	明野町	明野町教育委員会が、小学生を対象に学校週5日制対応事業の講座「英語はともだち」の講師として尽力し、子どもたちの「生きる力」を育てている。
	櫻井 伯夫	会社役員	龍ヶ崎市	市民会議駒柴支部副支部長、同支部長を歴任し、現在、市民会議副会長として本部運営にも携わり、青少年育成運動の推進に尽力している。

社団法人青少年育成茨城県民会議感謝状贈呈

平成16年度青少年育成県民運動に多大な貢献をされました団体へ感謝状が贈られました。

青少年健全育成さかい町民の会 (会長 石山 征夫) 青少年いきいきフェスタを開催し、青少年の健全育成に多大な貢献をした。	チャリティー・クリスマスコンサート 実行委員会(代表 岩瀬 敏夫) チャリティー・クリスマスコンサートを開催し、寄附金を寄せられ青少年の健全育成に多大な貢献をした。	ライオンズクラブ国際協会333-B地区 (ガバナー 鈴木 正二) 市町村民会議との協働による育成活動を推進し、多額の活動助成金を寄せられ、本会議の運営並びに県民運動の推進に多大な貢献をした。
--	--	---

地域指導者養成事業

7月につくば市、12月に水戸市で開催

地域に根ざした青少年育成活動を展開するため、7月13日、14日の2日間にわたり、つくばグランドホテルで211名の参加のもとに「青少年育成市町村民会議会長・事務局長等研修会」を開催し、本年度の重点活動と市町村合併に伴う市町村民会議の再編整備について協議を行いました。

また、12月1日には、県立青少年会館で151名の参加のもと、筑波学院大学門脇厚司学長の基調講演「若い世代の非社会化にどう対応するか」と茨城大学生越達教授による事例研究を行った「青少年育成指導者研修会」を開催しました。

青少年心理アドバイザー派遣事業

青少年心理の専門家を地域の研修会へ派遣、斡旋

青少年を取り巻く環境が大きく変化し、大人世代と青少年世代には考え方やライフスタイルのギャップが生じています。

このため、平成16年度新規事業として、茨城県からの委託を受け「青少年心理アドバイザー派遣事業」を実施しました。

青少年心理アドバイザーには、青少年心理の専門家で大学の先生や県スクールカウンセラーなど18名の方に登録いただき、市町村民会議や青少年相談員会、更生保護女性会などの研修会へ23回講師とし派遣しました。